

大阪圧搾コルク株式会社

高品質・短納期に 대응する
切削加工メーカー海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
メイド
イン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

大型5面加工機などを取り揃え、短納期にも対応する

主な事業内容

主にマシニングセンタを使った
切削加工

主な取引先(納入先)

半導体やリチウムイオン電池
製造装置、工作機械などのメーカー

主な製品

ベースフレーム、架台、
プレートなどの金属加工品業務
内容

品質の高さで信頼を構築

大阪圧搾コルクは、マシニングセンタなどを用いた切削加工を得意とする。半導体製造装置やリチウムイオン電池製造装置などの大型仕様のベースフレームや架台をはじめ、各種機械の部品加工を手がける。品質の確かさが信頼へとつながり、顧客には様々な業種の大手メーカーが名を連ねる。

昭和26年、日本酒や瓶ビールの蓋裏に施すコルク製造で創業した。時を経て、昭和57年に蓋の仕様がプラスチックに変更され、これを機に、現在の切削加工を中心とした事業に転換した。現在は協力企業と連携して多様な顧客からの受注に対応する。また、製造施設内は冷暖房設備を完備し、働きやすい環境を整えている。

強み

特定企業からの受注に
依存しない経営

求められる短納期には、所有する各種加工機の生産能力で応えている。大型の門型マシニングセンタや5軸マシニングセンタに、立型・横型など備え、切削加工機は20台を数える。また24時間対応も可能だ。各種機械の能力を発揮できる

社長あいさつ



代表取締役

堅田 壮一郎さん

私たちは“良い製品を早く、安く”をモットーに技術を磨き、ものづくりに取り組んでまいりました。現在は大型の機械装置の架台などを手がけるほか、各種工作機械を備えることで短納期などにもお応えしています。今後も確かな品質でご要望を形にすべく、技術向上に努めてまいります。

主な保有設備

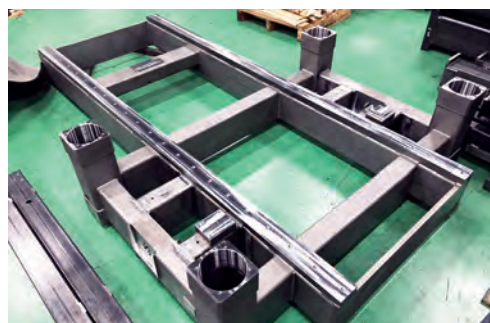
- 門型5面マシニングセンタ AIC-200ほか 新日本工機製ほか 8台
- 門型5軸マシニングセンタ VMP-16 オークマ製 2台
- 横型マシニングセンタ MCH-800ほか ニデックオーケー製ほか 5台
- 立型マシニングセンタ VTC-200C ヤマザキマザック製 4台
- 三次元測定機 WM-3000 キーエンス製 1台

大阪
04

住 所／〒532-0034
大阪市淀川区
野中北1-1-74
T E L／06-6391-7147
F A X／06-6391-7170
創 業／昭和26年2月
設 立／昭和63年10月
資本金／1,000万円
従業員／35名



測定範囲最大10mの三次元測定機



厳しい精度要求を達成した機械加工品


<https://www.osaka-cork.co.jp/>